

寿康園 みすみ

❖ 第37号 ❖

令和2年8月1日発行

発行 〒999-6712
 山形県酒田市植橋
 字大柳3番地の1
 社会福祉法人平田厚生会
 TEL 0234(52)3413
 FAX 0234(52)3414
 E-mail jukouen@jeans.ocn.ne.jp
 http://www.hirata.or.jp/
 発行責任者 理事長 加藤寛英
 印刷所 鶴岡印刷株式会社・酒田印刷



も く じ

- 表紙 スナップ写真 1
- ごあいさつ 理事長、常務理事、事務局長、園長、在宅所長
 組織紹介・オンラインの活用について 2
- 第2回ミニ介護甲子園 3
- おもいで写真館 (ふれあい、ほほえみ、あさひ) 4
- ある一日をご紹介・地域貢献推進委員会・新職員紹介 5
- みすみ在宅部門の紹介 6~7
- 感謝録 8



安全安心な施設を目指して



理事長 加藤 寛英

冬期間の「インフルエンザ」今日の「新型コロナウイルス」感染症対応に皆様各位のご支援心から感謝申し上げます。今後とも一層快適な施設を目指し取り組んでまいります。

高い志と誇りを胸に



常務理事 久松 勝郎

介護サービスをとおして、地域の皆様が住みなれたところで安心して暮らし続けることができる社会をつくること我が々の使命。安心は、お任せください。

地域と共に歩む施設に



事務局長 川島 真

地域の皆様から頼りにされ安心して日々暮らしていけるような高齢者福祉施設であるように努力してまいります。地元の野菜を使ったおいしい食事もお好評です。

生き生き、豊かな生活



寿康園園長 枝 順

できることを大切に、からだの健康、あたまの健康をいつまでも持ち続けられるよう喜びのある活動を充実してまいります。加えて、医療連携で健康管理を万全に支援いたします。

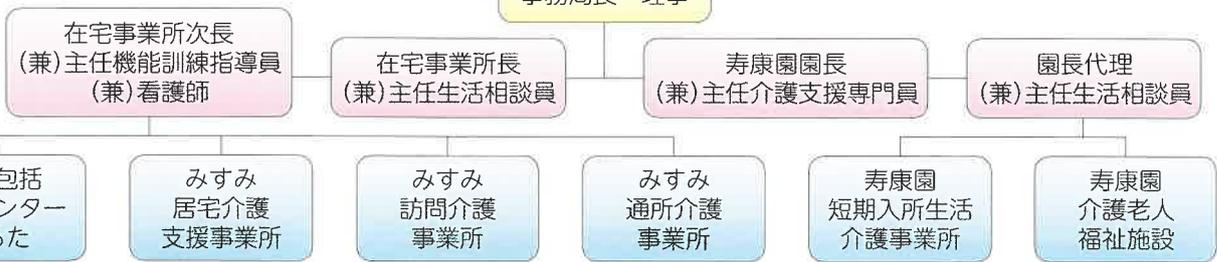
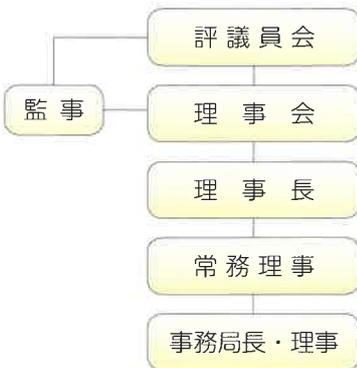
充実した機能訓練拠点に!!



在宅事業所長 田中井篤宏

効果的な機能訓練をして動きの安定性を高めるようにしています。末長く自宅で暮らせるように一緒に丈夫になるための取組みをしていきます。

令和2年度平田厚生会組織図



地域包括支援センター 佐藤 立彦



みすみ 居宅介護支援事業所 石塚 佳枝



みすみ 訪問介護事業所 佐藤 まち子



みすみ 通所介護事業所 石黒 真



寿康園 短期入所生活介護事業所 佐藤 智亮



寿康園 介護老人福祉施設 園長代理 佐藤 智亮

- List of board members and staff including Heiwa Seiwakai, Shokan Garden, and Misumi facilities. Includes names like Masahiro Katayama, Hisakazu Hisakatsu, Masahiro Kawasaki, and various directors and staff members.

オンラインの活用について

当施設では、新型コロナウイルスの影響により面会制限をさせていただいております。それによりご利用者とご家族がお会いしお話しできる機会が減ってしまったため、LINE登録によるテレビ通話を実施しています。また、自然災害時など緊急のお知らせをいち早くご家族へ連絡するために、メールによる情報伝達ツールの体制整備を行っております。少しでも不安の解消につながることを願い、オンラインを活用しながら安全安心に生活していただけるよう、ご家族とのつながりを大切にしながら努めてまいります。



第2回

ミニ介護甲子園

IN HIRATA KOSEIKAI

～お魅せします! 暮らしの中の
笑顔 輝き 地域への発信～

ふれあい1丁目

いつまでもその人らしく…
～共に生活する喜び～

発表
チーム

ふれあい2丁目

食事の楽しさを思い出す
～Aさんと食べる楽しい食事～

ほほえみ1丁目

いつまでも元気なあなたの姿を見たいから
～編み物だばなんぼでもおしえっぞ!～

ほほえみ2丁目

光に触れて・・・
～居室にこもらない生活～



ショートステイなごみ

自分でいろいろできる!
～排泄改善で自分らしく笑顔いっぱい～

地域包括支援センター

介護予防 10年の歩み
～暮らしの中に運動を～

第2位

「生活リズムを整えよう」
あさひグループ OHANA

昼夜逆転傾向にあったご利用者の方に、昔よく裁縫していたことを思い出してもらい“刺し子”を通して楽しみを見つけていただくことで日中の活動性がアップしました。

最初は声掛けしてもご本人の意欲がなかなか生まれず先が見えない不安もありましたが、介護員と一緒にしましよとアプローチすることで楽しみながら行うことができ、信頼関係も一層強くなりました。



当施設では、「介護の魅力」をご利用者家族はじめ、地域の方々、介護に興味を持つ方々へ幅広くお伝えするため、ミニ介護甲子園を開催しています。

各チームのケアや取り組みの中には、ご利用者一人ひとりのニーズに焦点を当てた事例や認知症の方へのアプローチの仕方、自己能力に目を向けた取り組み等様々あり、どのチームも素晴らしい発表となりました。

最優秀賞

「カレーを食べて元気になろう」

厨房職員 エssen



左から 田村美智子さん・石川直美さん・石川美咲さん

食が細く野菜が苦手なご利用者の方にもっと楽しく食事をしてほしい、野菜をおいしく食べてほしい、との思いから食育リハビリの一環として始まったユニットでのカレー作り。

野菜の皮むきや炒め物等、食材や調理道具を工夫し楽しみながら作りました。始める前と後では野菜摂取量70%→90%アップとなり職員もモチベーションがアップし一致団結できました。





ほほえみ



生花教室



カレー作り



母の日会



風船バレー

ふれあい1丁目



日なたぼっこ



おもいで写真館



幸楽荘との新善輪投げ大会

あさひ



のど自慢大会



孟宗汁作り



野菜づくり

ふれあい2丁目



買い物ドライブ



ほほえみ2丁目のある一日をご紹介

21:00	20:00	17:45	17:00	15:00	14:00	11:45	11:00	9:00	7:30	7:00頃
就寝(ナイトケア)	自由時間	嚥下体操・夕食 口腔ケア	自由時間	おやつ	レクリエーション 行事・体操等	嚥下体操・昼食 口腔ケア	自由時間 (趣味の手芸や裁縫)	体調チェック 機能訓練	朝食・服薬・口腔ケア	起床・身支度、 整容(モーニングケア)



趣味は手芸や裁縫で、認知症予防を兼ね
様々な作品を作っています。今まで作った
物は傘福・御殿毬・ブラウス・膝掛・襟
巻・ヘアバンド・編物。
傘福は作っていて一番楽しく、今年に入
り3つも作りました。
これからも傘福の『為せば成る』の精神
で頑張っていきたいとのこと。
ご入居者様が自分のペースで楽しみをも
って暮らすことを大切にしています。



地域貢献 推進委員会



地域貢献推進委員会では、地域とのつな
がりをご一緒に考え、地域の皆様に寿康園を
知っていただくための交流の場を設けてい
ます。
昨年は、地域の皆様をお招きして行った
介護者教室、管理栄養士による出前講座、
玉池神社例大祭での屋台の出店などの他、
様々な活動を行ってきました。
これからも地域の皆様と一緒に活動を行
っていききたいと思います。

新職員紹介



訪問介護員
土岐 笑莉

感謝の気持ちと謙虚な
姿勢を大切にし、心温ま
る介護を目指して頑張り
ます。



みすみ介護員
久松 真彦

利用者様のお役に立て
るよう、精一杯頑張りた
いと思います。



介護員
佐藤 博子

日々の生活を大切に、
穏やかに安心して過ごし
て頂けるようなケアを心
掛けたいと思います。



生活相談員
工藤百々伽

皆様の心の拠り所とな
れるよう、笑顔で頑張り
ます。よろしくお願いま
す。



看護師
岡崎 康世

安心して生活できるよ
う健康管理を行っていき
たいと思います。



厨房補助
後藤 知子

より良いコミュニケーション
ションを取り、ご満足い
ただけるように頑張りた
いと思います。



調理員
佐藤 志保

安全で安心な食事が提
供できるように一生懸命頑
張ります。

みすみ機能訓練の紹介

“更なる自立支援のためのICT(情報通信技術)の活用とチームプレイ”



在宅事業所次長 石黒 真



デイサービスセンターみすみでは、地域福祉の拠点として、地域の皆様及びご利用者様が「住み慣れた地域、住み慣れた家で最期まで暮らしていけるように」を目標に、自立支援を主眼とした「新たな機能訓練」を昨年10月より実施しています。

更なる自立支援に向けて

「可能な限り居室において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように配慮されなければならぬ。」(介護保険法第二条)ことを踏まえ、改めて、デイサービスの役割を職員一同見つめ直し、「更なる自立支援(効果が目に見える自立支援)」に取り組むことになりました。

ICT(情報通信技術)の活用

より安全に質の高い機能訓練を実施する為にICT(情報通信技術)を導入しています。当事業所で使用している機器は、インターネットを利用し①トイレの立ち上がりや髪を洗う動きなど、普段の動きに必要な動きを練習できる

「日常生活動作トレーニング」

「日常生活動作トレーニング」。②筋肉をつけ転びにくい体づくり、歩ける体力づくりのための腕の上げ下げ、足の曲げ伸ばし運動などの「ロコモ予防トレーニング」③音楽に合わせて動いたり、ゲームのように遊びながら体を動かす「レクリエーション」。合わせて20のプログラムの中心からご利用者一人ひとりの目標達成のための内容を選びテレビに動画を映し、それを見ながら5人一組で一緒に訓練をしていただきます。ご利用者が動画に集中して訓練しているの、機能訓練指導員が一人ひとりの動作確認と修正の指導を確実に実施することができま

す。また、個々の訓練者の動きのデータが直ぐに記録されるので、訓練終了後に訓練者と一緒にそれを見ながら動作角度を分析したり

の評価や、一定期間のデータ分析をわかりやすくグラフ化してご家族や担当の介護支援専門員へ情報提供。そして、これらの科学的根拠をデータに基づきながら自立支援に向けた機能訓練計画を作成することができています。

チームプレイを大切にしています

大切にしています

「自立支援に向けた援助」には、機能訓練指導員とICTの活用だけではありません。ご利用者が自分で出来るようになることがいつまでも継続できるように。ご利用者の自分で出来るものが今以上に増えるようになっていただく。そのためには、①身体的・精神的な角度から健康状態を観察し状態変化を把握する看護師。②食事・入浴・排泄動作等において出来るところはご自分からしていただき、出来ないところを介助する介護員。③現在の状態を総合的に把握しご家族や関係機関に情報提供や報告できる生活相談員。こ



科学的な機能訓練に

取り組んでみませんか?

私たちデイサービスセンターみすみ職員の願いは、地域の皆様及びご利用者様が、住み慣れた地域、住み慣れた家で最期まで暮らして行けることです。地域の皆様、是非私たちと一緒にテクノロジ(科学技術)を活用した機能訓練に取り組んでみませんか。いつまでも皆様が自立した生活を送れるように！いつまでも笑顔が絶えないように！職員一同心からお待ちしております。

ご利用者が望む生き方を支える

副主任介護支援専門員 佐々木陽子

ケアマネージャーとしてご利用者の方々に接していると「昔みたいにはできたらいいのに。」と皆さんがおっしゃいます。その気持ちがとても大切で、その人らしい自立支援に繋がると感じています。

どんな方でも「トイレで用を足したい」等自分でしたいことの思いがあるものです。ご利用者やご家族の気持ちを支援し、望む生き方に近づけるように支えていきたいと思

っています。

その為にはケアマネージャーだけではなく、デイサービス、訪問看護・介護、ショートステイ等の直接的にケアする専門職の力が必要となります。ご利用者・ご家族と専門職を繋ぐのがケアマネージャーです。必要なサービスを見極め、繋ぎ、ご利用者の自立を支援するチーム作りをしていきたいと思

さらに地域で暮らしていく

いつまでも元気でいられるように

酒田市地域包括支援センターひらたセンター長 佐藤 立彦

地域の皆さまからは日頃より当センターの活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、「健康寿命」という言葉を耳にされたことはありますか？最近ではテレビ等でもしばしば取り上げられるテーマなのですが、意味としては「介護を受けたり寝たきりになったりせず、自立して健康に生活できる期間」というも

のです。

誰しも「病気をせず健康に暮らしたい」「年を重ねても自分のことは自分でやりたい」という願いをお持ちだと思いますが、健康寿命を可能な限り延ばすためには「介護予防」になるべく若いうちから取り組むことが非常に重要となります。

具体的には畑仕事や散歩、グラウンドゴルフなどの屋外

為には友人や近隣の方々の協力も大切です。これからも皆さんのお力をいただきながら支援していければと思います。



での活動、また、自宅内でも取り組めるものとしてはラジオ体操や筋トレ、ストレッチなどが挙げられます。頻度は

可能な限り

自立した生活を!!

主任訪問介護員 佐藤 まち子

要介護状態になったとしても「やりたい事」「実現したい生活」はきつとあると思います。自分がどんな生活を送りたいのか、どんな課題をクリアすれば自分らしくある事ができるのか、課題解決に繋がるように適切にサポートできればと思います。出来ることを一緒にに行い、出来ないことは出来るように職員みんなが応援いたします。

週二回程度で十分ですので、継続的に粘り強く取り組むことが何よりも大切です。

地域包括支援センターでは、介護予防の重要性をより多くの方に知っていただくための取り組みとして、介護予防体操の講師派遣や出前講座のご依頼を随時承っております。これから運動習慣を身につけたい方はそのきっかけ作りとして、すでに取り組まれている方はモチベーションの維持のために、ぜひ当センターをご活用ください。



寄付金ご芳名

令和元年7月1日～令和2年3月31日

- 高橋みお子様
- 阿部みき子様
- 久松 文雄様
- 須田 一彦様
- 太田 彰男様
- 龍雲寺・雲龍寺
- 東光寺様
- 五十嵐光夫様
- 平田民謡舞踏 愛好会様
- 五十嵐重治様
- 有限会社
- 山形農芸様
- 砂越婦人会様
- 高橋 則子様
- 榎橋自治会様
- 白戸 勝芳様
- 小野寺健夫様
- 荘司 賢悟様
- 奥山 仁様
- 有限会社
- 設備プランナー
- アソ様
- 平田老人クラブ様
- 佐藤 義雄様
- 田沢
- コミュニティ
- 振興会様
- 東陽
- コミュニティ
- 加藤 正様

寄贈品ご芳名

令和元年7月1日～令和2年3月31日

- 高橋みお子様
- 荘司 悦子様
- 大数見良晴様
- 小林 幾子様
- 石黒 安吉様
- 佐藤 幸一様
- 前田 孝夫様
- 前田 藤夫様
- 阿蘇食品
- 山形県火災共済協同組合様
- 土田あい子様
- 砂越婦人会様



火災共済協同組合様より車イス贈呈

ボランティアありがとうございます

令和元年7月1日～令和2年3月31日

施設美化ボランティア

- 砂越婦人会様 (清掃)
- (寿康園みすみ祭り・芋煮会運営)
- (チューリップの球根植え付け)
- 飛鳥婦人会様 (清掃)
- 砂越緑町婦人会様 (清掃)
- 榎橋婦人会様 (清掃)
- 平田民生児童委員協議会様 (清掃)
- 榎橋さくら会様 (芋煮会運営)
- 寿康園家族会様 (清掃)

歌・踊り・楽器演奏

- 大正琴みすみ様 (大正琴演奏会)
- 新山延年の舞ご一同様 (獅子舞)
- 鶴岡中央高校 天魄太鼓部様(太鼓演奏)
- 遊佐高校 ソーラン部様
- (よさこいソーラン踊り)
- 平田民謡舞踊愛好会様(民謡と踊り)
- トウインクル☆スター様(チャダンス)
- 榎橋神代神楽ご一同様
- (巫女舞と花笠舞)
- 平田カラオケ振興会様
- (芋煮会&歌謡ショー)

交流会

南平田小学校2年生交流訪問

(児童33名、引率の先生3名)

教室

- 後藤佐都子様 (ご詠歌クラブ)
- 小松原信子様 (押し花教室)
- 加藤寛英理事長 (色紙絵教室)
- (リース作り教室)

学生ボランティア

- 鶴岡中央高校 枝 将領様
- 東部中学校 工藤 岳斗様・清野 乃斗様
- 酒田第六中学校 金子 晴斗様・小鷹 応介様



南平田小2年生との交流会



天魄太鼓 鶴岡中央高校様



芋煮会&歌謡ショー

あとがき

日頃より地域の皆様にはお世話になり感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響で、生活習慣や生活スタイルが変わり新しい生活様式が求められています。施設職員として、私たち一人ひとりの心がけが重要になってきます。これからも地域への貢献と信頼される施設となるよう努力してまいりますので今後とも変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。

平田厚生会 決算、寿康園及び通所介護・訪問介護の利用料金について

詳しくはホームページをご覧ください!

<https://www.hirata.or.jp/>

平田厚生会

検索